

■ロシア：ロシア、石油・天然ガス埋蔵量の国家機密を解除

ロシアのドンスコイ・天然資源エコロジー相は2013年7月12日、これまで国家機密とされていた、ロシアの石油と天然ガスの埋蔵量を明らかにした。同相によると、2012年1月1日現在、石油の埋蔵量はABC1カテゴリー（確認埋蔵量）で178億トン、C2カテゴリー（予想埋蔵量）で109億トン、同じく天然ガスについてはABC1カテゴリーで48.9兆m³、C2カテゴリーで19.6兆m³である。同相は、今後これらの資料は印刷、公開されるが、こうした資料公開が、石油・ガス燃料の生産分野への投資を後押しすることを期待する、と述べた。こうした資源情報の国家機密の解除は、2月のプーチン大統領の指示に基づくものであり、メドベージェフ首相が7月9日に署名した政府決定では、戦略的資源リストから石油などが除外された。公表された埋蔵量はロシア式分類になっているが、今後、国際的な分類方式に従った資料も公表される予定。